

文化財に関する取り組みについて

1. 令和4年度の主な取り組み実績

(1) 普及啓発事業

① 市民歴史講座

令和4年6月25日に令和3年度発掘調査報告会と「百済王氏の寺と街」をテーマとした講演を開催し、53人の参加があった。

寺内町をテーマとした連続講座として令和5年2月2日に「寺内町の成立と変遷－戦国時代大阪平野の経済発展とのかかわり－」、令和5年2月13日「枚方寺内町の立地について」を開催したほか、令和5年3月11日に「弥生時代の枚方」を開催し、延べ309人の参加があった。

② 特別史跡百済寺跡啓発イベント

令和4年11月12日に特別史跡百済寺跡とその周辺を巡る「百済寺跡と周辺をぶらり歴史ウォーク」を開催した。百済寺跡の発掘調査、再整備事業の解説や大阪工業大学の協力(※)で作成した百済寺創建時の様子のAR体験のほか、常翔啓光学園中学校・高等学校内にある「禁野本町遺跡」発掘調査のパネル展示・解説や大阪工業大学作成の「遺跡発掘体験ゲーム」などを実施し、19人の参加があった。

※大阪工業大学の協力:ソーシャルイノベーションチャレンジ2022(旧 Hirathon)。大阪工業大学、北大阪商工会議所の共催事業。地域課題を解決するイノベーションの創出を目指して産学官が連携する取り組み。

③ くらわんか鋳物ツアーリズム

旧田中家鋳物民俗資料館で鋳物や鋳造などの展示資料を見学し、鋳物作り道具などによる体験学習を受講した後、市内鋳物工場へ移動し、各社の取り組みや工場を見学するマイクロツアーリズムを開催し、延べ20組61人の参加があった。

○第1回(令和4年10月10日):寿ダイカスト工業株式会社、

○第2回(令和4年11月3日):コマツ大阪工場

○第3回(令和4年11月23日):クボタ枚方製造所

④ 第2回枚方宿まちかど歴史展示

令和4年12月1日～12月18日に枚方宿まちづくり協議会・枚方文化観光協会と共催で、江戸時代に京街道の宿場町として賑わった「枚方宿」にある9店舗と枚方宿鍵屋資料館を会場に、各店に伝わる昔の商いの道具や市が保管するくらわんか茶碗などを展示した。また、12月11日には岡本町会館において、枚方宿周辺の出土遺物などの展示を行い、およそ700人の来場があった。

⑤ 発掘調査成果の展示と実地体験

埋蔵文化財を身近に感じられる啓発事業として、輝きプラザきらら 2 階展示ルームにおいて発掘調査で出土した遺物や写真パネルなどを展示する、パネル展『特別史跡 百済寺跡』(令和4年4月1日～7月5日)及び「やよいワールド in ひらかた」(令和4年7月27日～令和5年3月21日)を開催した。

また、令和5年3月7日・14日には、市内の瓦窯跡や瓦について学び、実際に出土した瓦を用いた拓本体験などを行う考古学講座を開催し、9人の参加があった。

(2)調査・保存

① 埋蔵文化財関係

文化財保護法届出・通知件数 728件

本発掘調査1件、試掘確認調査 25 件、工事立会件数 262件

星丘西遺跡で弥生時代の竪穴建物跡 1 棟を確認したほか、九頭神麁寺で寺院に係る建物跡を確認した。

・(仮称)枚方市茄子作土地区画整理事業に伴う試掘確認調査

茄子作遺跡で弥生時代後半から古墳時代初頭の竪穴建物跡を数棟検出した。

・光善寺駅西地区第一種市街地再開発事業(第 1 街区建設工事)に伴う発掘調査

中振北遺跡で平安時代後期から鎌倉時代頃の宅地跡を確認した。

② 国登録有形文化財(建造物)申請

・旧木南家住宅

令和4年 11 月 18 日開催の文化庁文化審議会文化財分科会における審議・議決を経て、文部科学大臣に答申され、令和5年2月27日付の官報告示を経て文化財登録原簿に登録された。

・鍵屋別棟

令和5年3月 17 日開催の文化庁文化審議会文化財分科会における審議・議決を経て、文部科学大臣に答申され、令和5年8月7日付の官報告示を経て文化財登録原簿に登録された。

③ 大阪府指定有形文化財の追加指定と名称変更

平成17年(2005)度に大阪府指定有形文化財に指定された「百済寺遺跡出土埴仏」65 点に、百済寺跡から出土した埴仏43点が追加され108点となった。また、追加に伴い、名称が「百済寺跡出土埴仏」に変更された。 ※別紙① 追加指定・名称変更の説明資料(大阪府作成)参照

④ 「枚方田中邸のむく」樹勢回復事業

「枚方田中邸のむく」は樹齢 600 年と推定される落葉高木で府の天然記念物であるが、枯枝が多く、樹勢に衰えが目立つため、平成 30 年度に樹木医の樹木診断を実施し、令和元年度から 4 か年の養生計画を作成して樹勢回復を図った。令和 4 年度は、液肥の注入・定点観測

を行い本事業は完了したが、今後も目視による観察を継続する。

⑤ 「光善寺のさいかち」樹勢回復事業

「光善寺のさいかち」は、樹齢 200～250 年と推定され、樹高 12m、幹周 2.2mを超える府の天然記念物である。平成 25・26 年度に土壤改良作業を実施し経過観察を継続していたが樹勢に衰えが目立ったため、令和3年度に樹木医の樹木診断を実施したところ、再度土壤改良作業が必要との意見があり、同年度に作成した樹勢回復計画に基づき、土壤改良・根株元清掃を実施し、樹勢の回復を図った。

なお、事業主体(所有者:光善寺)に対し、枚方市文化財保存活用基金を財源とする補助金を交付した。

⑥ 特別史跡百濟寺跡再整備事業

全国に先がけて史跡公園として整備した特別史跡百濟寺跡(昭和 27 年指定)は、再整備に向けて実施した発掘調査(平成 17 年度から平成 25 年度)の成果をもとに再整備基本計画及び基本設計(平成 25 年度)、再整備実施設計(平成 26 年度)を策定した。

平成 27 年度から再整備工事に着手し、令和4年度は、築地塀の復元工事を行い、基礎工事及び現代工法部分の躯体鉄骨工事を実施した。 ※詳細は、案件(3)において説明。

⑦ 民俗文化財調査 ※別紙② 令和4年度枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館年報参照

これまで未調査であった神社の祭礼行事について、令和4年度は、市域の神社(25社)を対象にアンケート調査を実施し、神輿、だんじり、布団太鼓等の有無、現在の祭礼の実施状況を調査した。

また、釈尊寺に所在するだんじりの調査を実施した。

※別紙③ ひらかた文化財だより135号参照

⑧交野節(大阪府無形民俗文化財(記録選択))

・令和5年3月13日付で枚方市・交野市に所在する「交野節」が大阪府の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択された(令和3・4年度に大阪府と調査を実施)。

名称 交野節

保護団体 美谷川会、交野ヶ原交野節・おどり保存会、私市・音頭保存会

所在地 枚方市宗谷、枚方市田宮本町、交野市私市

※別紙④ 記録選択の説明資料(大阪府作成)参照

2. 令和5年度の主な取り組み

(1) 普及啓発事業

① くらわんか鋳物ツーリズム

昨年度に引き続き、旧田中家鋳物民俗資料館と市内鋳物工場(第1回(8月11日):コマツ大阪工場、第2回(10月9日):寿ダイカスト工業株式会社、第3回(11月23日):クボタ枚方製造所)を見学するマイクロツーリズムを開催。

② 枚方まつり2023への出展

8月26日、百済寺跡の普及啓発の一環として枚方まつり2023に出展し、百済寺跡に関するパネル展示や創建当時の百済寺をイメージしたAR映像体験を実施し、のべ300人の参加があった。

③ 市民歴史講座

8月24日、大阪自治体史連絡協議会第1回研修会と合同開催で市民歴史講座「江戸幕府の摂河治水システムと堤防保全策」を開催し、27人の参加があった。

④ 発掘調査報告会

9月16日、文化財保護の啓発普及を目的として、令和4年度に実施した埋蔵文化財発掘調査事業の報告会を実施し、38人の参加があった。発掘調査報告会后、牧野車塚古墳見学及び展示ルームで開催中の「ひらかたの発掘・いまむかし」のミニ展示解説を実施した。

⑤ 百済寺跡築地塀復元工事見学会

今年度は、築地塀の復元工事を実施しており、土を盛って突き固める創建当時の工法を採用した在来工法と鉄骨を使用した現代工法で施工している。

令和5年9月22日・30日には、特別史跡百済寺跡の周知啓発を図る目的で、2つの工法を比較しながら工事内容の説明を受ける見学会を実施し、延べ117人の参加があった。

11月下旬には、瓦葺き工事の見学と創建当時の百済寺をイメージしたAR映像を体験するイベントを開催予定。

⑥ 第3回枚方宿まちかど歴史展示

令和5年12月1日～12月17日、枚方宿まちづくり協議会・枚方文化観光協会と共催で、江戸時代に京街道の宿場町として賑わった「枚方宿」にある10店舗と枚方宿鍵屋資料館を会場に、旧家伝来の民具や市が保管するくらわんか茶碗などを展示するほか、12月10日には、岡本町会館において、枚方宿周辺の出土遺物などの展示を行う予定。

⑦ 発掘調査成果の展示

埋蔵文化財を身近に感じられる啓発事業として、輝きプラザきらら 2 階展示ルームにおいて発掘調査で出土した遺物や写真パネルなどを展示する、パネル展『ひらかたの発掘・いまむかし』(【前期】令和 5 年 4 月 12 日～9 月 4 日、【後期】令和 5 年 9 月 15 日～令和 6 年 2 月 26 日)を開催する。

(2)調査・保存

① 埋蔵文化財関係

本調査 2 件を実施。分譲住宅造成工事にともなう禁野本町遺跡第 239 次調査では、奈良時代の百済寺の中軸線に沿うメインストリートの路盤や側溝、宅地跡を確認した。杉遺跡第 1 次調査では平安時代前期まで遡る宅地跡を確認した。

下半期には、10 月下旬に禁野小学校建設に伴う本発掘調査(1 ヶ月程度)、12 月には光善寺駅西地区再開発に伴う本発掘調査(6 ヶ月程度)を予定。

試掘・確認調査は、現在までに 17 件を実施。中振北遺跡第 1-2 次調査と第 3 次調査では、それぞれ古代の宅地跡を検出した。第 1-2 次調査で見つかった井戸からは、井戸枠に舟材を転用していることを確認した。

② 民俗文化財調査

神社の祭礼行事について、令和4年度に実施したアンケート調査結果をもとに、春日神社(茄子作)、春日神社(津田)、片埜神社の秋祭りを現地調査する予定。

だんじりについて、巖島神社、春日神社(茄子作)、三之宮神社の調査を実施した。今後も順次調査する予定。